

平成23年1月1日

いしかわ農地・水・環境協議会

## ■自然環境に優しい水路の補修について

中能登支部【ビオトープ向田】



七尾市の能登島向田地区で活動を行っている「ビオトープ向田」です。向田地区には、小・中学校や保育園があるため、周辺の水田や小川は子どもたちの課外活動の場となっています。

そのような中で、私たちは自然環境に優しい水路の補修に取り組んでいます（写真：左上）。具体的には、集落の山林から発生する間伐材を活用し、崩れやすい水路の両側（水田側と農道側）を横木と杭で補強しています（写真：右下）。これにより、



普段の流水や大雨時の増水に伴う畦畔の侵食を防ぎ、水路の保全を図ることができます。また、木材という自然の材料を使うことによって、今では希少生物となったメダカやドジョウの成育環境を守ることができます。

農地・水・環境活動を通じて、能登島の豊かな自然と農村環境を地域の子どもたちに引き継いでいきたいと思います。

## ■地域の環境・生きものを知ろう

県央支部【岩崎環境保全会】

岩崎区は津幡町のほぼ中央に位置し、人口100人程度と小さいですが若い世代を中心としたまとまりのある集落です。

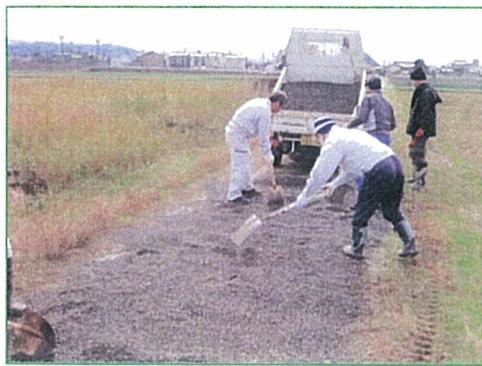
当会では生態系保全の活動として、毎年初夏に河北潟湖沼研究所から講師をお招きし、園児や小学生、保護者の参加を募り、区内の水田や水路で生きもの調査を行っています（写真：上）。この活動でホタルやサワガニ（写真：下）など普段あまり見られない多様な生物とふれあうことによって、環境と生き物の関係を学習しています。中でも、県内で数カ所にしか生息していないといわれるコバノヒルムシロという植物が区内で発見されたことは、子どもにも大人にも非常に良い経験となりました。

今後もこのような取り組みを通じて、ますます地域が一丸となるよう活動を盛り上げていきたいと思います。



## ■農道・排水路施設の補修を重点に!!

南加賀支部【川北町農地・水資源保全組合（与九郎島）】



当保全組合の主な活動は川北町全体で進めている「景観形成のための施設への植栽」活動と、基盤整備事業で実施した施設の長寿命化対策です。

私たちの集落の特徴は農道の下を排水路に利用していることですが、その途中に数十ヵ所ある点検用の鉄蓋の腐食が進み危険な状態となっています。そこで、この鉄蓋の取替（写真：右下）とあわせ農業機械の大型化に伴い傷んだ農道の補修（写真：左上）を重点課題として取り組んでいます。



## ■ぶどう畠の景観を能登のランドマークへ

奥能登支部【ワインの丘保全組合】

私たち『ワインの丘保全組合』は、穴水町の山中・沖波地区で活動しています。「平成20年・第14回いしかわ景観賞」を受賞した能登ワイナリーのワイン用ブドウ畠は、まるで外国のワイナリーを訪れたような景色です（写真：右上）。ブドウ畠の四季の彩りは、年間を通して奥能登観光振興に貢献しています。



6月には、向洋小学校4年生と共にワイン用ブドウの基礎知識や資源循環活動の取り組みについて勉強会を開催しました（写真：左下）。資源循環活動で実施しているカキ貝殻の畠への散布は、貝殻のミネラル成分を農地に還元する取り組みで、カキの産地である穴水町ならではの地域資源の有効活用に児童らは高い関心を示していました。



今後も資源循環活動を維持しながら、農業を維持発展させ、能登のランドマークへと繋げていきたいと考えています。

### 【事務局からのお知らせ】

新年明けましておめでとうございます。

2月、3月になると事務（会計等）のまとめが忙しくなりがちです。今から早めに準備をすることも必要ではないかと思います。 本年もよろしくお願いいたします。

〒920-0362 石川県金沢市古府1丁目197番地 石川県土地改良事業団体連合会内

いしかわ農地・水・環境協議会

事務局：中 正樹

TEL : FAX 076-249-8191

E-mail : [ishikawa@shigenhozen.jp](mailto:ishikawa@shigenhozen.jp)